|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 時間 |  | １ | ２ | ３ | ４ | ５ | ６ | ７（本時） | ８ |
| 指導内容（学習の重点） | 技 |  | 大きな開脚跳び①台上前転② | かかえ込み跳び③大きな台上前転② |  | 首跳ね跳びや頭跳ね跳び④ |  |  |  |
| 態 | 安全に気を配る③ | 進んで運動に取り組む① |  | ルールやマナー、協力② |  |  |  | 進んで発表会に取り組む① |
| 思 |  |  | 技のポイントの理解と行い方の工夫② |  |  | 練習方法や場の選択① | 技のポイントの理解と行い方の工夫② |  |
| 学習活動 | 01020304045 | ステップ１「基本的な切り返し系の技や回転系の技に取り組もう。」①　オリエンテーション　・　学習のねらいと進め方の確認をする。　・　動画を見て、ゴールイメージをもたせる。 | ①　場づくりを行う。②　準備運動・感覚つくり運動を行う。 | ステップ２「切り返し系の技や回転系の技に取り組もう。」①　場づくりを行う。②　準備運動・感覚つくり運動を行う。 | ステップ３「切り返し系の技や回転系の技を、雄大に美しくできるように取り組もう。」①　場づくりを行う。②　準備運動・感覚つくり運動を行う。 | ①　場づくりをする。②　準備運動をする。③　練習をする。④　発表会をする。　・　切り返し系の技から１つ、回転系の技がから１つ選び、発表する。・　相互評価をする。 |
| ②　場の準備との仕方と安全面の確認をする。③　感覚つくりの行い方を確認する。④　できる技の確認をする。 | ③　本時の学習の進め方を確認する。④　切り返し系の技を行う。　・　開脚跳び　・　安定した開脚跳び　・　大きな開脚跳び⑤　回転系の技を行う。　・台上前転　・安定した台上前転 | ③　本時の学習の進め方を確認する。④　切り返し系の技の課題別学習に取り組む。　・　開脚跳び　・　安定した開脚跳び　・　大きな開脚跳び　・　かかえこみ跳び　の中から選択⑤　回転系の技の課題別学習に取り組む。　・台上前転　・安定した台上前転　・大きな台上前転　　の中から選択 | ③　本時の学習の進め方を確認する。④　切り返し系の技の課題別学習に取り組む。　・技は前時と同様⑤　回転系の技に取り組む。　　　・　首跳ね跳び　・　頭跳ね跳び | ③　本時の学習の進め方を確認する。④　切り返し系の技の課題別学習に取り組む。　・　開脚跳び　・　安定した開脚跳び　・　大きな開脚跳び　・　かかえこみ跳び　　の中から選択⑤　回転系の技の課題別学習に取り組む。　・　台上前転　・　安定した台上前転　・　大きな台上前転　　　・　首跳ね跳び　・　頭跳ね跳び　　　　の中から選択 |
| ⑤　学習の振り返りとまとめを行う。⑥　次時の見通しをもつ。 | ⑥　学習の振り返りとまとめを行う。⑦　次時の見通しをもつ。 | ⑤　単元を振り返り、学習のまとめをさせる。 |
| 指導上の留意点 | 〇　動画を見せ、ゴールイメージをもたせる。〇　できる技を確認し、課題をもたせる。〇　場の整備をしたり、用具の安全を守ったりさせる。 | 〇　マットを重ねた場で、かかえこみ跳びや台上前転の感覚をつかませ、跳び箱で安定してできるようにさせる。 | 〇　大きな開脚前転につなげていくために、踏み切り位置や着地位置を遠くにすることや、腰角を広げるためにゴムを用いたりしながら取り組ませる。〇　上手にアドバイスを行っている児童を紹介し、他の児童に広めるようにする。 | 〇　回転系の技の首跳ね跳びや頭跳ね跳びの段階的な練習の行い方について理解させ、体験させる。 | 〇　自分の課題に応じた場で練習させる。〇　上手にアドバイスや補助を行っている児童を紹介し、他の児童に広めるようにする。〇　iPadを用いて、自分の演技を客観的に見ることができるようにする。 | 〇　単元を振り返り、学習のまとめをさせる。 |
| 評価機会 | 関 | ③（観察） |  | ①（観察） |  | ②（観察） |  |  |  |
| 思 |  |  | ②（観察・学習カード） |  |  | ①（観察・学習カード） | ②（観察・学習カード） |  |
| 技 |  | ①（観察） |  | ①②（観察） | ②（観察） | ③（観察） | ④（観察） | ①②③④（観察） |
| 準備物 | 〇タブレット　〇スクリーン　〇学習カード　〇掲示資料　〇ホワイトボード〇ケンステップ（評価者の位置）　〇高跳び用スタンドとゴムひも　〇セフティーマット |
|  |  | 〇ゴムひも　〇おじゃみ |

７　単元の学習計画及び評価計画